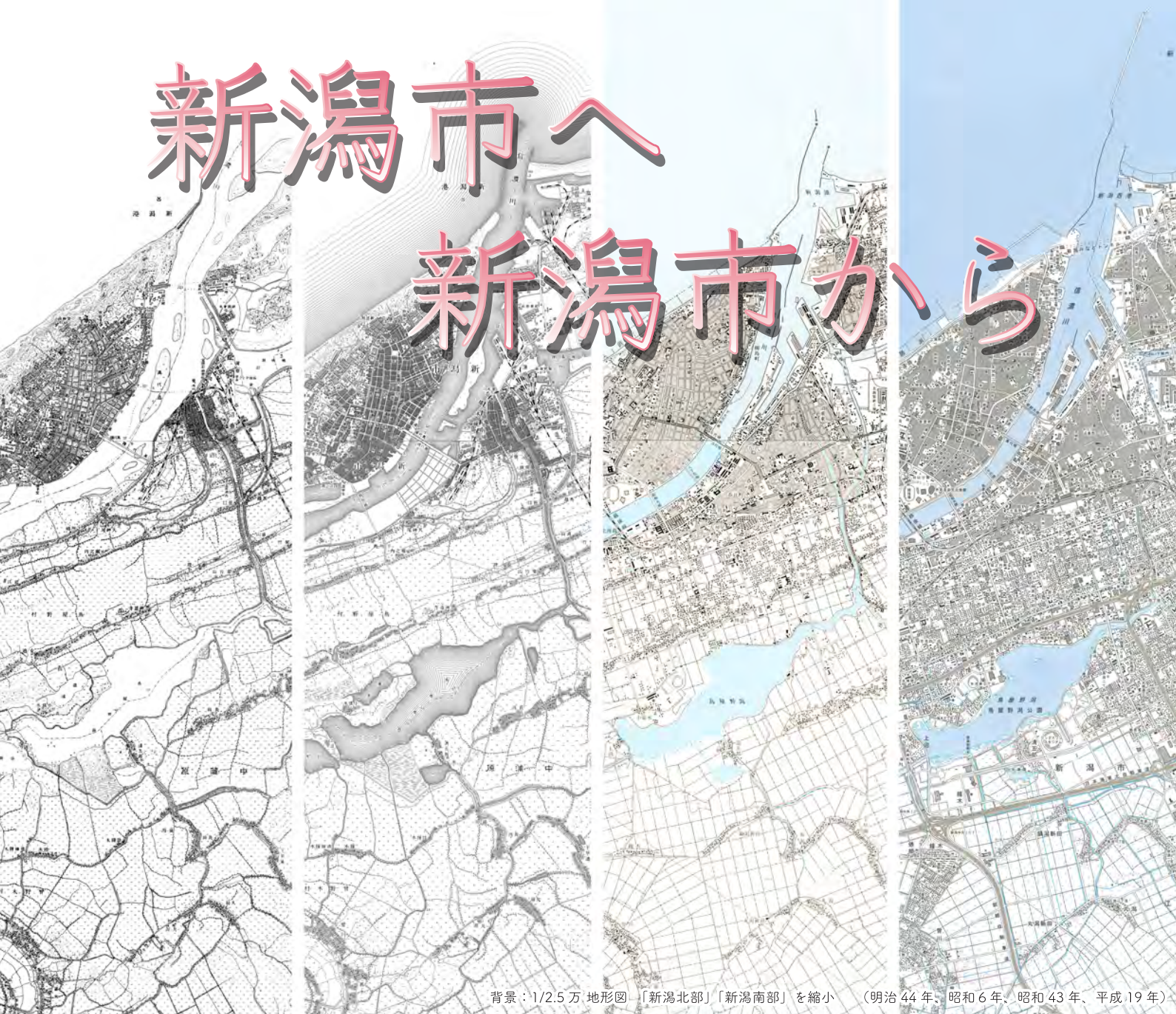


新潟市へ 新潟市から



背景：1/2.5万 地形図「新潟北部」「新潟南部」を縮小（明治44年、昭和6年、昭和43年、平成19年）

新潟県民会館

新潟市中央区一番堀通町3-13

<展示会場> **ギャラリーB** 10:00 ~ 18:00（最終日は17:00まで）
開催時間は変更になる場合があります

<講演会会場> **Cホール** 詳細は裏面をご覧ください。

入場無料

9月27日(火) ~ 10月5日(水)

【ご来館の際のお願い】

マスクの着用、フィジカルディスタンスの確保などのご協力をお願い申し上げます。
館内では、新型コロナウイルス感染防止策を実施いたしております。

新潟港開港から153年、連綿と続く時の流れと信濃川の流れの中で、新潟市は大きく発展してきました。湿地が田になり、砂丘が畑になり、河川敷が市街地になりました。鉄道も道路も、新潟市を要として整備され、新潟市は日本海側有数の重要な大都市となりました。この間に様々なものが現れ、様々なものが消えました。今年は大河津分水通水から100年、関屋分水通水から50年。大きな変貌を遂げつつも、信濃川の悠久の流れは絶えることはありません。

地図は、そのときどきの自然も、人々の営みも、しっかりと記録しています。自然へ働きかけ、自然と共生する新潟市の歴史は、永遠に続きます。過去から現在までの地図や空中写真を見ながら、これからの50年、100年、さらにその先の新潟市の姿を想像してみませんか。

【新潟市 Now】

今年7月2日に撮影した空中写真を床に敷きつめました。その上を歩いて、のぞきこんで、ご自分の家を見つけてみませんか。



↑昨年地図展（神戸）のようす

主な展示物

展示内容は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

【新潟市 Maps & Airphotos Archives】

明治から令和までの地形図や空中写真を時代順に並べました。かつての新潟市の姿を想像してみましょう。

【新潟市 Characteristics】

時代とともに変わる川の流れ、砂丘の形、田畑の広がり、まちなみの様子、港や工業の施設、街道・道路・鉄道のネットワークなどをテーマごとの地図でご覧ください。

【新潟市 Touch】

55インチ大型タッチディスプレイにタッチすると、見たい場所、見たい時代の地図や空中写真がパッと現れます。



↑新潟市時層地図
(画面イメージですので実際のものとは異なります)

〈講演会〉

【開催日】10月2日(日)

【会場】Cホール

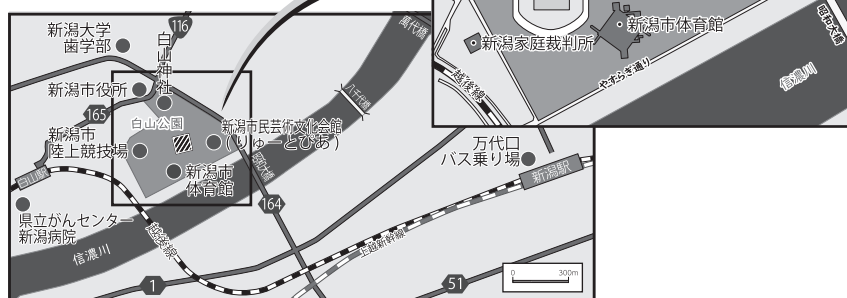
新潟県民会館

新潟市中央区一番堀通 3-13

〈主なアクセス〉

JR新潟駅 万代口バスターミナル
新潟交通バス「市役所前」下車
徒歩約6分

JR越後線「白山駅」徒歩約15分



13:30
～ 14:30

信濃川の二大守護神、大河津分水
・関屋分水と新潟のまち

信濃川河川事務所長 今井 誠氏
信濃川下流河川事務所長 小川 純子氏

14:45
～ 15:45

地図でたどる新潟の鉄道とその変遷

地図研究家 今尾 恵介氏

注) 聴講には事前申し込みが必要です

右のQRコードを読み取り、お申し込みください。

- ・定員 200 名
- ・先着順
(受付期間: 9/12 10時～9/29 17時)
- ・定員に満たない場合は当日の受付も可能



主催 地図展推進協議会 (一財)日本地図センター (一社)全国測量設計業協会連合会 (公社)日本測量協会 (一社)地図協会)
(公財)日本測量調査技術協会 (一社)地図調製技術協会 (一財)測量専門教育センター
国土地理院北陸地方測量部

後援 国土交通省国土地理院 海上保安庁 国土交通省北陸地方整備局 新潟県 新潟県教育委員会 新潟市
新潟市教育委員会 (公社)日本地理学会 (一社)人文地理学会 日本地図学会 伊能忠敬研究会
日本土地家屋調査士会連合会 (一財)日本水路協会 (一社)日本ウォーキング協会 (一社)新潟県測量設計業協会
(一社)「世界文化遺産」地域連携会議 NPO 法人全国街道交流会議 歴史街道推進協議会 新潟日報社

協賛 (公財)国土地理協会 (株)きもと 共立航空撮影(株) 国土地図(株) (株)昭文社ホールディングス (株)ゼンリン
(株)中央ジオマチックス 東京カートグラフィック(株) 内外地図(株) (株)武揚堂 (株)ぶよお堂